

がん治療前または治療中に  
精子・卵子・受精卵の凍結保存（患者さま説明資料）

【概要】

- ✚ がん治療の進歩によって、多くの方が病気を克服することができるようになってきました。しかし、がん治療は生殖細胞にまでダメージを及ぼす可能性があり、将来的に男女とも妊娠が困難になる可能性があります。このため、癌治療前（開始後より開始前が勧められる）に、精子や卵子または受精卵（胚）を凍結し、将来的な妊娠の可能性を残しておく（妊孕性温存：にんようせいおんぞん）ことが考えられます。
- ✚ がん治療を目前にした患者さんは治療方針を理解して選択することを先ず行わなければなりません。そのうえで将来の妊娠（妊孕性温存）について理解し、限られた時間のなかで決定しなければならないことは容易ではないとお察しします。このため、私たちは生殖医療機関として、将来の妊娠のために「体外受精を前提とする精子や卵子または受精卵（胚）を凍結」について十分な情報提供を行いたいと思います。この治療法については、がん治療担当医と十分に連携して行わなければなりませんので、ご希望がある場合は、今治療を受けている主治医にお申し出ください。
- ✚ 受精卵（胚）の凍結保存：既に配偶者がいる場合は、一番成績の良いこの方法になります
- ✚ 未受精卵子の凍結保存：多くの卵子を取り出しておく必要があり、10日程度の卵巣刺激（排卵誘発剤）を行って、膣壁から卵巣に針を穿刺する採卵を行う必要があります。治療開始から卵子を取り出すまでに約2週間が必要となります。時間的に余裕がないときは試みても凍結できない場合があります。
- ✚ 精子の凍結保存：精液中の精子所見は個人差があり、また採取日によるバラツキが大きいです。がん治療を開始すると精子所見は不良になりますので、治療開始前の採取が勧められます。
- ✚ 卵巣組織凍結保存：思春期前の女兒などが適応になりますが、手術が必要で現時点は研究レベルです（岡山大学病院産婦人科の受診をお勧めします）
- ✚ 凍結保存の対象年齢：  
精子凍結：50歳未満、既婚の場合は女性の年齢が43歳未満の場合、制限なし  
卵子凍結、受精卵凍結：採卵時年齢43歳未満の方です。  
凍結した卵子・受精卵の使用は50歳未満に制限させていただきます。

## がん治療主治医と妊孕性温存を話し合うための事項

日本がん・生殖医療学会 <https://www.j-sfp.org/>は、がん治療前に妊孕性に関して、主治医と話し合うことを勧めています。あなたが主治医と話すとき、以下の質問事項は主治医とのギャップを埋めることが出来ると思います。

Q. 先生が勧める治療が、将来私が子供をもつことに影響を与えることになりますか？

Q. 影響がある場合、がん治療によって不妊になる可能性をどのように予測しますか？

Q. 私の妊孕性に影響を与えない他のがん治療はありますか？

Q. 治療中に、私の妊孕性を守るためにできることがありますか？

Q. 私が妊孕性温存を希望した場合、どのくらいがん治療を遅らせることが出来ますか？

Q. 私の妊孕性を温存するために、治療後にできることは何かありますか？

Q. 治療終了後、私が妊娠可能かどうかどのような手段で知ることが出来ますか？

Q. 私が受けることができる検査がありますか？

Q. 女性の場合：私の治療が終了した後、月経の再開にどのくらい時間がかかりますか？

Q. もし再開しない場合、避妊を続けるべきでしょうか？

Q. 女性の場合：治療後の妊娠は安全でしょうか？

もしそうであれば、治療後いつから妊娠をトライしてよいでしょうか？

Q. この病院には、『がん・生殖医療チーム』がありますか？

Q. もしなければ、妊孕性に関する事項をサポートしてくれる場所をどこで探せますか？

Q. 私に、妊孕性温存を手助けしてくれる専門家を紹介できますか？

## 精子・卵子・受精卵の凍結保存の実際

原疾患治療を担当している主治医の本治療に関する判断・連携が不可欠です。

当院資料などを確認して希望があるとき、担当医と相談してください。希望があっても適応にならないことがあります。

1. 原疾患の主治医に、精子・卵子・受精卵凍結の希望を伝えます。
2. 原疾患主治医は、現在行われている治療の内容や今後の予定、現在の所見や検査など から、精子・卵子・受精卵凍結の可否を判断します。
3. 原疾患主治医は、精子・卵子・受精卵の凍結実施が可能と判断する場合に、当院に紹介状を書いていただきます（1年以内のB型肝炎、C型肝炎、梅毒、HIV）の採血検査結果が必要です。
4. 当院の初診予約をとります。ホームページ <https://www.futari.or.jp> を確認して、至急では電話予約してください。
5. 当院受診時に、精子・卵子・受精卵凍結の説明を行います。
6. 説明の内容を理解・納得されて治療を希望される場合には、所定の同意書を提出します。
7. 治療計画を作成し、スケジュールの調整を行います。
8. 精子・卵子・受精卵を凍結保存するための準備・治療を行います。

岡山二人クリニック